国際戦略

国際交流活動の推進等



教育分野

- ◆教育の国際化とそのための 基盤形成
- ◆海外派遣学生数の増加と 留学の質の向上
- ◆留学生教育・支援の拡充
- ◆留学生のキャリア形成支援
- ◆海外ネットワークの拡充と 活用促進

研究分野

- ◆世界トップクラスの卓越した 研究成果の創出
- ◆傑出した研究成果を共創する 知の集積
- ◆国際的なプレゼンスを有す 優秀な若手研究者の育成
- ◆国外大学・研究機関や産業界 との連携促進

連携

国際交流 活動の推進

- ◆拠点の活用促進・部局の拠点活用支援
- ◆国際交流情報の把握・分析
- ◆交流実績・協定情報の管理・見える化
- ◆重点大学の選定
- ◆重点大学との教育・研究交流の積極的 支援

包括的海外拠点

ヨーロッパ:ブリュッセル拠点

アジア・北京拠点

アメリカ :シアトル拠点

海外協定校数 373校(2023年)

ヨーロッパ:143校 アフリカ :8校

アジア : 170校 オセアニア:11校 中東:7校

北米 : 27校 南米 : 7校

2030年までのロードマップ



第4期 第5期 包括的海外拠点の機能強化 ヨーロッパ・アフリカ地域、アジア・オセアニア 拠点の整備 地域、アメリカ地域 国際交流活動の推進 教育・研究活動の拠点としての更なる機能強化 現存する拠点 広域的なハブ の見直し 拠点として 包括的海外拠 発展 拠点の活用促進・部局の拠点活用支援 点と海外拠点 の仕分け → 全学的な拠点活用へと発展 研究者・学生交流の活発化、産官学連携、海外同 窓会との連携強化等(拠点活用促進事業等) 積極的支援 ・海外派遣学生数の増加 ・国際共同教育の推進 教育・研究分野への貢献 ・国際共著論文数の増加 ・国際共同研究の増加 積極的支援 協定校との連携強化交流実績に基づく 実績と成果に基 交流情報の把握、分析 づいた協定校と 協定校との交流実績調査の実施 の交流促進 調査やヒアリングにより部局との交流情報を把握、分析 重点大学との交流促進 重点大学の選定 学生交流プログラム、国際共 本学との継続的な関係及び教 重点大学との連

同研究の促進支援

全学的な連携体制の強化

携体制の確立

育・研究力の向上が期待でき

る重点大学を選定